

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
1		新潟市は強みは低い。強みを伸ばすのも当然ですが、弱みを補うのも大事だと思う。 賃金が安い⇒共働きになる⇒共働きNo1⇒コミュニティの減少 道が狭い⇒除雪できない⇒困難者発生 中小零細企業は人手がない⇒廃業倒産⇒業種偏り コロナ対応他市より遅い。 区役所の対応は悪い(秋葉区) デジタル化促進、起業促進のためにWIFI環境を整えたコワーキングスペースの整備等必要、民間企業への支援	
2		中央区、東区、西区に住宅が密集しており、市街地以外は過疎化している。	
3	福島潟やその他自然の豊かさと、それぞれの地域での農業での特色を活かした取り組みに、東港を持っていることだと思います。	合併してから十数年過ぎますが、北区としての一体感が進んでいないと思う。	北区は葛塚を中心として地区が分散している中でその地域にあったまちづくりを考えていくことが大事だと思いますし、それぞれ特色を出して個性のある地域づくりができればと思います。
4	本州、日本海側最大の取扱量を誇る国際貿易港	特になし	都市機能が充実した町(新潟東港の機能強化)
5	おいしい農産物	区民のまちづくりに対しての意識レベルが低いこと。	特定の団体だけでなく一般区民として一緒にまちづくりを進める。
6	海辺から福島潟まである豊かな自然をもっとアピールし、食べ物屋さんも他区の人においしい店が多くていいねと羨まれます。野菜や果物もおいしいことをもっと発信すべきだと思います。	働く場が少ないと思う。まちなかに若者の姿がみえますが、4年で入れ替わる大学生が多く、そのまま住み着いてほしい	豊富な農地を生かし、商工業につなげて活性化する。回りの人たちの助けを借りながら高齢者が一人でも自宅で暮らせるまち
7	松浜や葛塚の市場 福島潟の直線放水路のカヌー競技大会 大学のあるまち	働く場所: 会社工場起業できる空き店舗や事務所とその情報	医療福祉大学と連携して使える福祉の実証実験を北区をモデルケースとして行い、全国から視察に訪れるまち
8	交通環境の利便性を考えれば住む機能は自慢してよい魅力と思う。特に道路、JR等の利便性は抜群でありながら、田園農村というおちついた雰囲気のある住環境。未開発な耕作地の広さも十分であり、今後の都市開発の可能性は大きい大きい	空き家空き店舗を活用し、高齢単独世帯の一戸建て住宅政策が望まれるが行政の区分が縦割りになっているため総合的な事業に進まない。 住む人たちが休日を豊かに過ごすためのエンタテイメントが不足している(温浴施設、映画等)。	自治協議会の活動を確認すると行政報告の承認ばかりで自主活動の制度があると思う。どんな目標を示しても具体的な行動計画を作成する段階で行政丸投げでは期待薄です。 行政組織と北区市議会議員の実質的な行動エンジンを活かす組織作りが望まれます。
9	農産物のおいしさ(米、トマト、ナス)、福島潟の自然と存在、海岸線と大学	PR 福島潟に菜の花だけでなく季節ごとの草花を東港の利用促進	海岸線と福島潟をもっとアピール、自然を利用した憩のあるまちづくり
10	豊かな自然(福島潟、海、阿賀野川)ゴルフ場が近い(1時間以内に行ける所が12か所ある)コミュニティ業議会の活動がさかん競馬場	商業施設、大手チェーン飲食店、学生のバイト先	・観光客が来たくなるようなまちづくり(月岡温泉、競馬場来場者、ゴルフプレーヤーなど県外者の来訪は多い。通過するだけでなくするために。例えばアウトレットモール、動物園など) ・首都圏からの移住者の誘致
11	他と比して魅力あふれるものが存在するか疑問。したがって創り出す以外ないと思う	しばしくつろぐ場所がない。ものがないと感じる。(子供を安心して遊ばせておける場所、芝生で寝転んでいる場所、文化健康芸能教育スポーツ等の目的を達成できる施設、場所)	1. ごみの落ちていないまちづくりごみを捨てない人づくり 2各地区町内ごとに特徴のあるユーモアあふれる〇〇通りを命名する 3高齢者の居場所を作る(空き家、料理屋割烹廃校舎の利用) 4種目別スポーツ少年団、文化、芸能少年団の育成(脱学校依存を図る)
12	福島潟、葛塚まつり、葛塚市場	市場では出店者の減少、駐車場不足	2023年より毎週土日に「うまいもん市場」を開催する予定。出店者増加のため、キッチンカーにも声がけをしている。
13	全般的に中途半端で発信すべき魅力に乏しい地域	旧新潟市、旧豊栄地区と分断されており一体感が希薄特に豊栄地区は経済的人心的が閉鎖的	経済的発展は見込めないことから福祉、教育に徹底的に特化し、人が住みたくなるまちを目指す
14	農産物、新潟競馬場	一部の地域では交通手段がない。平成の大合併、政令都市となっただいぶつつが融合が今一步。	・定住人口が増加し、活力あるまちづくりを目指す。 ・大学も島見町に2つあるから学生さんの若い力を活かしてほしい。
15	葛塚市、松浜市への出店は、格安で気軽にチャレンジできる	若い人たちが仕事でチャレンジできる場。それを支援する制度。 学生との協力体制(新潟食糧農業大学との交流は面白いと思いました)	空き家を活用して移住者を呼び込める魅力と仕組みづくり
16	北区の自然(福島潟以外で他にもいいスポットに焦点があたるようにしてほしい)	コミュニティと地域の協力関係がうまくできていないと感じる(特に松浜)	地域が一体となって地域の魅力を発信できるように
17		すべて(商業施設など)	東区中央区のような活気のあるまちづくり
18	田んぼが多く見晴らしがいい。福島潟を利用した田んぼアートを実施して人を集めてはどうか。そこで出店を出す動きが出るのではないかな。翌年の豊稔を願っての花火大会はできないか。田んぼが多い⇒高い建物がないことを利用して夜空を眺められる場所が作れたら面白いのではないかな。	研究や開発に重点を置いた会社がほとんどないと思うのでそのような会社を誘致し、今までにない新たな人流が生まれるのではないかな。また子どもたちがカブトムシをとれる場所を作ったら親子の交友の場が増えるのではないかな。動物園も	自然エネルギーとIT関連の技術研究や製品開発するための開発特区や脱炭素とIT関連の技術開発をするための開発特区として、新しい工業団地を作り、部品を最大限、地場の中小零細企業から調達してもらえらる仕組みを作ったら全体に潤いがでてこないのでしょうか。またその工業団地内では自動運転車やEVしか利用できない仕組みにすれば自動車メーカーさんへも声がけできると思います。

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
19	福島潟や島見浜などの自然環境 農産物	交通網の整備 観光拠点などの魅力ある施設	東港を利用した観光、物流の拠点づくり
20	自然環境、車輛利便環境、大学存立 環境	企業誘致、高齢者福祉施設、大学周辺の商工住居誘致 (学生の暮らしやすさ)	学生が住みやすいまちづくり、高齢者受け入れまちづく り、郊外型まちづくり、国際的まちづくり(港湾、外国人実 習生等)
21	中心部に近い	新新バイパスの朝晩の混雑の解消	・前にやった高速道路の一部区間の無料化(聖籠新発田 ～新潟西IC) ・大型ショッピングセンターの誘致 ・工業団地の整備
22	魅力は感じない	住みやすさを感じる商業施設	民間企業の商業的誘致。新潟市のペットタウンとしては 良い地区だと思うので中心部にはないゆったりとしたまち づくりを目指した方がいい。
23	しるきーも	魅力がない、行きたいと思う場所がない	市外の人や県外の人にも楽しめる観光スポットやお店など を作してほしい
24	野菜や味覚 観光地や歴史 市中心部に負けず美味しい店やおすす めの店が多い	北区にきてもらう理由付け(実際ツアーなどで一回北区に 来ていただけるとリピーターになる方も多いので)	今以上においしいもののPR(トマト、酒、レストランなど)
25	物価の安さ、そこそこの自然、新潟市 中心部との近さ	北区でさかんな農産物を購入できるもっと大規模な商業 施設。私は国交省の兼ね合いで何もできない。「道の駅」 だけでなく第2の道の駅をつくるべき	大学がふたつもあるので自然豊かな田園都市を目指し移 住してもらえるような街づくりが必要。学生たちが若い感 性を生かした発想力でボランティア精神をいかしていけば いいと思う。
26	スーパーが多い	遊戯施設	農産物のPR
27		若者が集まれる場所がない。複合施設がない。	若者が集まれるまちづくり、オリジナル特産品の開発 公 共交通機関の充実(高齢者用)
28	福島潟の自然	活気や賑わいがなく日々先細りだと思う。(少子高齢化で 人口減少の影響)	だれでも参加したいと思うイベント等の企画及び立案。人 任せではなく市民一人一人が主役になるようなまちづくり
29	多くの自然	公共交通機関の不足 商業施設の不足	多くのニュータウンを作りそこに商業施設を設置し、人の 集まりやすい地域。海辺のキャンプ場が中途半端な場所 で人気がない。もったいない。
30		防災面で津波被害の避難所に高さのある建物が不足して いる(特に新崎地区)と思う。経営者の立場で従業員の身 の安全を確保する必要があることから。	津波対策にも安心・安全なまちづくり
31	広大な自然、動物たち、福島潟	公共交通機関がより充実すれば住みやすくなると思いま す。電気自動車の充電スポットを増やしてほしいです。	自然や動物を大切にしながら、バスか電車を充実させて 住みやすいまちづくりを行っていただければと思います。 す。
32	自然、文化、産業(第一次、第二次)、 医療、教育とともに、公営・民営での観 光施設も充実していること	・北区全体の魅力を伝えるためのSNSや地域情報メディア 活用による情報発信の在り方 ・遊休状態の公共施設など今後の活用方針や転用先、誘 致などの活用計画 ・地域課題で認識されている解決までの時間軸の明示や 具体的な施策	・区民が住みやすい環境整備と併せ、移住希望者や若者 が住みたいと思える環境づくり ・産学官連携による北区独自の新事業・公共事業の創 出、課題連動のベンチャー支援や企業誘致 ・利便性を活かし、インバウンドも含めた来訪需要を高め るための観光視点でのPR
33	コメの作付面積、トマト生産量が県内 でトップクラス、その他たくさんの農産 物	農業や農産物のPR	地場産野菜を活用した安全・安心な食を中心としたまちづ くり
34	・交通施設の整備により新潟市都心部 からの交通アクセスのよい利便性に優 れた土地柄であり、また福島潟を代表 とする地域による自然環境の保全活 動が意欲的に取り組まれている景観 豊かな住みやすい地区だと感じる。 ・農産物では特産品も多く地産地消が 可能な恵まれた地域であること。	・ハザードマップ等の情報提供により徐々に意識されつつ あるが、災害に対する危機管理意識。 ・米を中心とした農産物の地域ブランド商品と知名度	・新潟砂丘からなる地形的な標高差の問題で福島潟周辺 から葛塚市街地を含むに新井郷川沿線の豊栄低地や、 砂丘列対帯における谷に位置する定位部などの冠水被 害を防止するため施設整備と管理体制の構築。 ・自動車(自家用)に頼らず日常の用事を身近なおろで 一度に済ませられる環境整備
35	・意外と街並みが残っている感じ。豊栄 のまち内、松浜近辺の街中など。 ・農業生産者の活動が活発	・街並み巡りなどの観光イベントが目立たない。認知する きっかけがない。	・東港近辺に工場地帯があるが、工場見学などができる ことで、産業発展している町としてアピールできると思う。 ・自然が豊かな福島潟や周辺の公園地区などはもっとア ピール場所であると思う。
36	否かである。首都、県都から物理的に 遠いというハンデはコロナ禍でなくなっ た。田舎であるが故の強み(地代が安 価、競合少ないetc)で新しい産業を呼 び込めると思う。	ブランディング、発信力、経済的に自立したリーダー 正しい自己評価軸、よそ者を活かす度量	北区外から北区に興味を持って足を運ぶ人を当事者とし て巻き込んでいくべき。 今の北区内のまちづくりに携わる方々の一部には「北区 だから」という諦念がある
37	福島潟の四季折々の景色 有名建築家の設計した建物(図書館、 葛塚中学校、ビュー福島潟) 直売所が多い(わくわく広場げんき村、 あいちゃん市など) 地産地消を売りにする飲食店の評判 が高い(ノラクチーナ、エストルト)	・道路に歩道の設置 ・観光案内掲示板(標識)等	・歴史的な遺産の保存と公開活用(新崎の「太古山日長 堂」)等 ・砂丘地農業の振興(煙草栽培の衰退を受けて)
38	美しい自然 豊富な農産物(テレビ番組料理の鉄人 で採用された丸なすなど)	いろいろな意味で専門性意識が低く何をとってでもドングリの 背くらべ。ただ理容業界のレベルは高くなってきていると 感じる。	高齢社会に対応する一助としてとらえ、健康増進とともに 健康寿命の増進を目途に生涯スポーツの推進を図れば と考えている。

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
39	高速道路、バイパスのアクセスが良く 利便性が高い 福島潟など自然環境に恵まれている	・観光資源のPRが弱い。人を呼べるイベントの開催（音楽フェスなど） ・路線バス等の公共機関 ・大型商業施設（コストコなど）	行政民間個人と協力し、プロジェクトチームをつくりまちづくり計画を考えていけばいろいろな視点から新しいもの良いものが生まれる可能性がある。
40	海辺の森事業(キャンプ場の森の工房、かぶとむし等)	市報やかわら版でPRしているが現役の方に周知されていないと感じます。ホームページの充実等幅広くわかりやすく伝える手段が必要	海や河、潟など自然豊かな地域なので自然と一体となる行事を取り組んでいったらいいと思う。
41	濁川公園、濁川自然生態観察園、田園風景(松潟地区)と白新線	防災や避難に関すること	老若男女が集える場所が増えるといい。
42	福島潟 たくさんの若い大学生が住んでいる おいしいレストランや和食のお店、北区の農産物	町の中心部の子どもの数が減っている。 自治会役員の後継者 冬場の除雪機能 大学生のアルバイト先	葛塚市や商店街の活性化 大学生がまちづくりにさんかできるような体制づくりやアルバイト先 大学生が集える場所づくり
43	葛塚まつり、葛塚市	地域の温度差	地域総がかり
44	ない	車がないと生活ができない。	大学があり、若者が多いのに若者の遊ぶところやアルバイト先がない。若者が楽しめるまちづくり
45	地域の歴史(芋黒地域の遺跡、葛塚の名前の由来)、砂丘例のこと、建造物(安藤忠雄建造)新江用水	学校の先生方の地域の歴史の認知度、地元に対する愛着	大人から子どもへ北区の歴史を伝え、ふるさとのいいところを学び愛着をもった子どもになって地元に残ってほしい
46	多くの伝統芸能(神楽など)がある 福島潟などの自然環境が素晴らしい おいしい食べ物がたくさんあること	安心な子育てができる環境と文化スポーツに親しむ機会	働く場所というより住むところ、子育てする区
47	自然がおいしい食材に恵まれている。日没時の阿賀野川の雄大な風景、特にアカシヤ公園からの眺望は素晴らしい	合併からずいぶん経ちますが一つの区としてまだ醸成されてない気がする。	子どもたちが北区内で交流ができればと思う。例えば中学校はどこでも合唱コンクールを行っているので、中学校8校での代表による合唱交流会など(北区文化会館に入ったこともない子どもたちも多い)。
48	自然の豊かさ(福島潟、島見浜ほか) 食べ物がおいしい(トマトスイカメロン他) 人があたたかい	発信力(同じような人が役につき、何年も続く。北区の良さのPR不足。コミ協の各部会も委員増の部もあるが、役を退任したら終了し新しい人を入れることが大切。	北区の良さをPRしながらここに住んでよかった、おいでと声が出るようなまちづくりが必要。老いても心配なく暮らせる北区。(特に南浜は今後高齢者が更に増える。交通の便が悪、買い物する場が地元でない、とう不安)
49	地域のブランドになる名産品(トマト)やせんべいなど誇れるものがたくさんある	誇れるものやまちづくり(コミュニティ活動やささえあいつくりなど)防災や高齢者の方が住みよい地域だということをもっと広報して伝えること。HPやSNSなども利用するといふと思う。	子育て支援やコミュニティ活動の内容がもっと地域の方々に知ってもらえるように利用してもらえような広報活動が必要。
50	自然豊かなところ、景色	旧豊栄地区と松浜・南浜地区の2分化。あまりお互いの交流がなくお互いの良いところをもっと知った方がよいと思う。	北区には大学があり若い学生が多いので、もっと若い人の考えも聞いたらいいと思う(40, 50代も)。
51	自然が豊か	公共交通網 区の中心部と周辺部とのアクセスが悪い(岡方長浦地区こそ区バスが必要ではないか)。	一部地域の発展ではなく周辺部を含めてバランスのとれたまちづくりを考えてほしい。
52	自然が豊か	公共交通機関の整備⇒校区内の移動であっても広範囲となっており今後学校の統廃合でさらに広がる。校区内、他校区への移動(見学や交流、校外学習など)をするのにコミュニティバスやタクシーを利用するが、コミュニティバス廃止となることで困ること、負担が大きくなると思う。	・子どもが自分で行動できる(公共の場 遊水館、図書館、体育館など)よう交通の整備 ・人々が集える場(各小学校区に子どもが安心して過ごせる場所など)や公園の整備
53		「文化芸術のみやこ北区」とは一律何をさしているのか理解不能。我等も一端と思っているが、全く孤立無援が実感である。 文化会館の音楽練習室内のピクチャーレールは無用の存在、それを学ばぬことから区役所4階講堂のレールも(照明を考えないつくりだ)。廊下に展示せよも失礼なことだ。	他区でできる活動が北区内でできないのが情けない。
54	自然の美しいこと、生活から発生した 芸能があること	伝統芸能の若い人へのバトンタッチが急がれるがどうするか？	今のビジョンを深めていったらどうか。
55	豊かな自然(福島潟、ひょうたん池、とんぼ公園、南浜キャンプ場、十二潟など) 大学との連携がとりやすい トマトをはじめおいしい野菜 神楽 博物館 酒蔵	・松浜、南浜地区との連携 ・文化会館や博物館など文教施設が豊栄に集中。。松浜、南浜濁川地区の人々は生きにくい。 ・子供たちの数値で表される学力が今一つ低い ・松浜南浜濁川地区には児童が安心してすごせる児童館がない。 ・親が困ったときにちょっと子供を預かってくれる場所がない。	・次世代を担うこともたちの成長に欠かせない多くの体験の場や人とのかわりをたくさんもてる場を複数作るべき。 子どもたちがメディアゲーム等から離れる時間を多く作り、数値では表すことができない見えない学力(非認知能力)を育む地区、子育て中の人たちが来たくなる北区になるよう目指してほしい。
56	新潟ほど派手でなく、新発田ほど城下町でなく、水原ほど田舎でなく、博物館があり、市日もあり、北蒲の中心と感じる	アマチュアのいろんなグループの活動の場(発表の場)が圧倒的に少ない。無駄なお金を使わず文化会館なども活用し、活動の場が広がるようお金を使ってほしい。 キテミテキタクはやめないでほしい。	地域のまつり、文化祭などという発表の場があるか次期、申し込み方法などイベント内容の告知をしっかりとしてほしい。
57	福島潟、日本海、とんぼなどの自然食、おいしいお店、食べ物が豊か。	まちの賑わい、活気	住みやすく自然豊かな区 食をいかした取り組み
58	豊栄地区は平地で運転しやすい。 スーパーなど日用品を買えるところが多い 野菜の産直店が多い おいしい飲食店	外灯 歩道整備 産婦人科 駅近で時間をつぶせる場所 ポイ捨てモラル	若者が住み続けたくなるまち 県外から大学進学で来ている人が地元に戻らなくてもいいのかなと思えるような。 長く住んでいる人も離れたくないまち 西区在住の人は買い物も病院も便利で離れたくないという人が多い。

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
59	掛け算による魅力づくり「農産物×食事・料理」「葛塚朝市×若者」「健康づくり×大学」「安心のある暮らし×学園都市」地域資源を掛け算し、魅力が大きくアップできる	人々の想いをつなぐネットワーク、リーダーシップ 大学や学生を含め、北区に愛着と誇りを持つ人々が、立場や考え方を超えて「北区のまちづくり」に参画できる仕組みを創り出す。	新潟医療福祉大学は将来計画(2021~2030)において学生数8,000人規模の大学を計画しており、北区の将来人口の11.4%あるいは15~64歳人口の20.7%を若者が占めるまちになります。「行政・産業界・地域・大学のプラットフォームによるまちづくり~大学の力を活用したまちづくり~」を明確に打ち出す。
60	交通アクセスがいい(自分のところは) 県道バイパス高速道路JRそして新潟空港も近い。また大型ショッピングセンター、ホームセンター、スーパーマーケットも多く買い物便利。	高齢者が免許証を返納した倍、それに代わるサービス(例えばタクシーの割引等)で自分で買い物や幼児ができるようにしてほしい。 車がないと生活が非常に不便になる(「ひきこもり」の原因にもなる)。	高齢者や車を運転しない人(交通弱者)のために区バスの路線(停留所)をもっと増加して誰もが便利に楽しく利用できるように力を入れてほしい。
61	福島潟、オオヒシクイ、オニバス 十二潟、高森薬師神楽	・人口減少により限界集落になる恐れがある。空き家も増えている。 ・電車の便が悪い。	・住みたい、住んでよかった、生まれてよかった、郷土を愛せるまち ・安心安全暮らしやすく福祉が充実しているまち ・通勤通学が便利で働きやすい環境のまち ・人の多い、子供も多い、いきいきとしたまち ・自然が豊かで心も豊かな人のまち ・生活保護者のいない働く場所が多くあるまち
62	開市神社	地域の交流	地域ごと(自治会)による支え合いの体制ができればいいと思う。
63	葛塚朝市&松浜朝市は約260年、145年と歴史ある朝市です。それが存続するか否かの瀬戸際に来ている。その火を消さないために行政と市場組合の生き残るための総合的な話し合いが必要	観光が足りない。せつかく高速道路がある、バイパスがある、飛行場も近い、新日本海フェリーに近い、新幹線があるこのアクセスを生かして北区にもよってもら魅力PR、なければつくる	農産物直売所の規模の大きなものをつくり、全国から買い物ツアーに来てもらう。おいしくて評判になれなどこからでも来ると思う。それが観光にもつながる。
64	山と田んぼの自然の風景 田舎の風景が残っていて心が癒される。 花、野菜が豊富	川が多いので水害時避難の高い建物が無い。	北区は面積が広く自然豊かな反面交通の便がよくない。新潟駅がリニューアルされることにより新崎駅までのアクセスをよくして気軽に遊びに行けるようにしてほしい。
65	北区は自然豊かな田園風景や日本海岸の風景に囲まれた魅力ある立地条件化にあります。加えて北区で収穫される果物や農作物がすばらしく、新潟市長からはもっと北区を知ってほしいと思っています。	毎年長雨の季節になると決まって特定の場所で水が溢れ住民のみなさんが警戒態勢をとっている姿が見受けられます。防災の観点から根本的な修繕対応ができないものかと感じます。	長寿社会の中で健康寿命の延伸施策と在宅介護の充実や医療の往診体制の整備の必要性を感じている。
66	松浜稲荷神社周辺で開催される松浜まつり、各自治町内会で競い合う手作りの山車パレードをはじめ松浜太鼓演奏盆踊りなど様々行事が開催 ござれや花火 豊栄葛塚祭り	・水の公園福島潟や松浜地区のひょうたん池など自然宝庫の紹介発信不足 ・阿賀野川右岸の海岸、砂丘地に位置する淡水池、海岸から約100mの位置に健在しており昭和初期に存在していた池ですが海岸砂丘地にあるため侵食や堆積によって池の形は頻りに変化し、消滅していた時期もあります。現在は45年前のころとみられます。 福島潟の野鳥をはじめ、様々な植物があり自然環境、自然保護のすばらしさを最も知ってもらアピールが必要だと思います。	北区は交通インフラの整備等と安心安全なまちづくり。北区の海岸地域は北区役所への交通網の整備が特に不備である住民からの不満がでており現行「おらってのバス」での輸送系統の方針では着実とはいえず早期に改善。また松浜は新潟中心街への交通アクセスが自家用車やバスのみでしか交流ができないことから、年少人口また生産年齢人口が減少している。したがって老年人口が増加傾向にあり、限界集落となることが懸念されることから、大学生の生活環境、通勤の利便性から将来5キロ圏内の交通網の整備を図ることなどを早期に取り組む必要がある。住みよいまちづくりを目指す。
67	豊かな自然(海・松林・平野(田園風景)・潟・川)、港、競馬場、鉄道、高速道路、学校等施設が充実、住みやすい環境。 水との戦いから生まれた古い歴史のある地域である。災害等の復興を通じて助け合いや絆の強い町である。	若者にとって住みやすい環境や刺激・娯楽が不足。 北区の魅力のアピールする力と若者が興味を示し、一緒に行動する行事や産業を育てる必要がある(例えば防災訓練でも大人から子どもまで参加する防災キャンプなど避難所単位での行事など)。	大人だけでなく、若者が住みたくなるまちづくりを目指すべき。 現在ある北区の資産を活用し、現在負の資産のイメージの強いもの(空き家や農地等)を大学や行政・民間で積極的に活用して若者が集まる地域にしない限り地域の発展はありません。防災にも若者や女性が積極的に参加する方法が必要。
68		地域住民同士のつながりが強く、防犯活動、犯罪防止啓発が浸透しやすい。その反面北区の施設率は低く、同施設率をあげることが今後の課題。	
69	自然豊かな福島潟、葛塚まつり	防犯活動団体同士の情報交換の場 道路の整備、積雪時の安全確保 福島潟放水路脇土手、高速道路側道のごみ	自然をいかしたまちづくり
70	・東港周辺などに複数の産業団地があり、「職住近接」は北区で暮らすうえでの魅力 ・トマトナスしるきーもなどの農産品やそれが食べられる農家レストラン ・葛塚市や松浜市など朝市が身近にあるのは魅力的。少人数世帯が買いやすい工夫が必要 ・北区内に大学があり、多くの学生が住んでいることはメリット。もっと外に出歩いて、地域の活気やにぎわいにつなげることが課題。学生や若者にどんな地域になってほしいかインタビューしてはどうか。	・「海辺の森」「福島潟」、島見浜や阿賀野川のマリンスポーツなど、自然を生かした魅力を高め、「遊・職・住の近接」をアピールしてはどうか。 ・豊栄駅周辺が暗い。商店街や朝市の元気が失われつつあるが、イベントやイルミネーションなどまちを明るく楽しくする取り組みに地域をあげて取り組んでみてはどうか。朝市だけでなく商店街や豊栄駅周辺を周遊するためにも、自由にとめられる駐車場が必要。 ・豊栄市時代(平成元年)に、ふるさと創生事業1億円のうち6千万円をかけて、福島潟までガス灯を整備した。これも活かしてまちなみを明るくできないか。 ・朝市の客も出店者も高齢化しており、若い世代にどのように広げることが課題。早朝始まる屋に終了してしまうので若い人は利用しにくい。ネットで注文を受けて商店街に商品を取りおいてもらえるなど工夫が必要。 ・地域活動の担い手が高齢化しており、現役世代の参加が必要である。 ・マイカーで移動できない人たちの北区内の交通手段の確保が必要。	・住民協働をさらに進化して、北区の課題解決に地域と一体で取り組むまちづくりを目指すべき。防犯や交通安全以外にも、子育て、高齢者見守り、除雪、地域交通、環境保全などの課題に対応するためには、住民と行政が一体となった更なる取り組みが必要。住民組織の持続可能な運営体制にも十分に配慮して、課題解決に向けた活動を具現化すべき。 ・空き家は、防犯上も大きな課題。空き家に関する情報を地域と行政が共有して青パト隊など防犯活動を行う団体の活動にも活かさないか。 ・子育て世代に住みよいまちづくりをしてほしい。2017年に北区内の各地域の子育て世代が集まって作成した「北区の未来予想図」の内容を新しい北区区ビジョンまちづくり計画に反映してほしい。
71	様々な種類のお店もたくさんあり、住みやすい		安全、安心な町
72	ビュー福島潟のいい所をもっと多くの人に知って欲しい。	子育てしやすい街だったらいいのに。	新潟市外の人に移住しやすくなるようなまちづくりにしたい!

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
73	福島潟、可愛いカフェ、おいしい野菜があること。	もっと長い時間までお店が開いていて欲しい。8時にスーパーなどが閉まるのは早すぎます。スタバやサーティワン、イオン、漫画喫茶、などの商業施設がもっとあると若者も住みやすくなると思う。コストコやアウトレットを作って貰えたら、絶対に栄える！	ずっと住んでいたいと思える、生活のしやすい町。私は東区出身なので、東区に比べると住みやすさは半減します。なので、もっと色んなものが建って、これから北区も栄えていってくれたら嬉しいと思います。
74	自然が豊か、景色が綺麗	この前、テレビで子育て中のママに月に1回助産師さんや保健師さん、などのスタッフがおむつ無料券、地域の情報誌などを持って訪問するという内容のみました。北区でも実践して欲しいなあと思いました。子育てしているとすごく孤独感があって、落ち込みます。特にこの冬の時期、、、誰かに話したいけど話せない時、出産直後ではなく1歳くらいまで続けてもらったら嬉しいと思いました。	もっと子どもをつれていけるイベントがあったらいいなと思います。情報不足かもしれないですが、児童館などのイベントくらいしか分からず、子どもを連れて遊びにいける場所も増えるといいなと思います。
75	野菜がおいしい	東区や新発田まで行くとイオンやチャレンジャーなど安いスーパーや子連れでも行けるお店が多いが北区は全然ない。もっと子育て支援があると嬉しい。聖籠町みたいに子育て支援が充実していると北区に住む人も増えると思う。	子どもたちが遊べる場所、学べる場所が充実しており、オムツ交換台や授乳できる場所を増やしてほしい。
76	のどか	チェーン店などもっとお店が欲しい。	いい街
77	農産物が安くて美味しい	イオンのような大型商業施設があったり、気軽に外食などができるチェーン店がもっとたくさんあればいいと思う。	北区は、他の区に比べて子育て支援センターやたくさんの遊具がある大型公園がなかったり、商業施設がすごく少ないので、子供や若い人が住みやすいように、子育て支援施設の充実はもちろん、商業施設の誘致を積極的に行ってもらいたい。
78	田んぼが沢山あってのどかな所		平和で住みやすくて、物騒じゃなくて隣近所みんな知っているのどかな町にしたいし、なってほしいです。
79	人情に篤く。おおらかであること。	子育てするのに手厚く、様々な年代が交流できるといいのに。	歳を取っても住みやすいまち。
80	新潟競馬場	新潟市唯一の。北区居住の特権があったらいいな。	〇〇と言えば北区！と新潟市民が言える街。
81	ござれや花火。コロナ禍でも間隔をとって開催できたらいいなと思います。	除雪がすぐ来たらいいなと思います。うちの1本後はすぐ除雪車が来るのに、うちは本当に遅い。雪が積もってしまうと動きにくい。冬でも出掛けるのが容易になるといいなと思います。ご近所のお年寄りやホームヘルパーなど頼んでいる様だが、雪が積もると本当に大変そう。	小さい子供からお年寄りが住みやすいまち。福祉が充実、シンママ、シンパパでも子育てが容易になるような施設が増えたらいいなと思います。
82	田んぼだらけ	コストコがあればいいのに。	住民税の安い町に！
83	徐々に街が発展してきているし農産物もある		北区から中央区など他の区へのアクセスが良い
84	地場産を使った料理屋さんがたくさんある。	室内でも屋外でも遊べる場所があればいいのに。	消費者と生産者、販売者が身近な街にしたい
85	阿賀野川 野菜 福島潟	もっと住んでいて楽しい街	豊栄図書館周辺にもっとお店やカフェがあったらフラッと行けて楽しいしリフレッシュになる。もう少しお洒落感があると嬉しい。子育て施設やNPOなどと協力したりでユニークな子育てイベントや行事があったら嬉しい。
86	自然と住みやすさ	公共交通機関の充実。車依存体質の社会だと免許返納は難しいと思う。	程よい住環境と程よいイベント。基本広報が弱いと思う。
87	美味しい野菜	商店街や市場など若い人にも利用してもらうため案内の工夫、駐車場の確保。	農業と工場(米菓など)が盛んなので地元と一体化して盛り上げて楽しめて外にも広げたい。
88	良く言えば自然豊か。(それしか思いつかない)	自然を生かしたオシャレなグランピング施設とかあったら嬉しい。	生まれてから今に至るまで豊栄を出たことが無いのですが、郊外は何もなくて住みづらいです。自然が豊かなのは良いとは思いますが、どこか郊外の人たちに押し付けているところは無いだろうか？学生の住むアパートばかりが増えているけどアルバイトするお店がなかったり…若い人だったり郊外の人たちがもっと住みやすくなれば良いと思う。結局どこもそうだけど中心部ばかり発展する。
89	美味しいものが沢山あること	創造センターやいーてらすのような場所が北区にもできてほしい。	子育てをしたくなるまち
90	東港と高速道路を利用した、経済拠点としてのポテンシャル。	寒い土地柄を利用した、サウナ王国	寒い土地柄を利用して、北欧のようなサウナ王国を目指して欲しい。東港などのインフラ経済活性化の呼び水として、ビジネスユーザーを呼び込むのも良いかも。
91	阿賀野川水系の自然、自然の恩恵を受けて育つ農作物、先人が積み重ねてきた歴史的遺産		地域の名勝・特産品を活用した他区には見られない独自性のある町。歴史的遺産もあるので、それらを含めて全面的にPRし、北区としてのイメージを確立。地域商店街の活性化。近郊の大型店舗に押されて久しく、近年はネット環境が整って世界中のモノを入手可能にはなったが、北区の元気を支えるのは地元の商店街であり、特産品・農作物である。せっかくなのに物尽くしなのに勿体ない。何とか活用できないものか。
92	北区産の野菜！美味しいですよね♪北区の食を楽しめるイベント等をして、広報してはどうですか？	中学の部活が縮小されていくなかで、部活を理由に学校を選べる(若しくは部活がなくても大会に出れる)等の配慮をお願いしたい。	子供たちがスポーツを頑張れる環境を整えて欲しい。

No	北区の魅力	北区の不足しているところ	北区の目指すまちづくり
93	土手から見ると花火は迫力があり素敵です。福島潟の菜の花畑が綺麗で大好きです。毎年春になると家族や友達と一緒に散歩に出かけます。カメラを持っている方も多く出逢います。最近、知人から教えてもらったのですが、夏に咲く蓮の花も綺麗です。	福島潟の空いているスペースに季節の花を植えて観光客がもっと来るといいなあ…と思います。菜の花畑でウェディングの写真を撮っている方と出会いました。夏は向日葵、秋はコスモスなどを植えると思いたくなります。また、その周辺にカフェや道の駅みたいな所があると休憩できてありがたいです。また、せっかく賑わう競馬場をもっと活用してほしいです。以前していた、うまいもの博は楽しかったです。競馬にあまり興味のない私も楽しめました。馬に触れ合う体験などもできると行ってみたいかなと思います。	今住んでいる北区はとても住みやすいです。ただ休日に出かけ場所が少ないので、東区や中央区、新発田市等に出かけることが正直多いです。子供も大人もみんなが楽しく過ごせる街にしたいです。
94	住みやすさ	道路が広がったらいいのに。	市内中心部へも郊外へもアクセスがよく、働きやすく、住みやすい街。大雪が降っても、道路が広くて除雪も早いから通勤、通学も心配ないよ、と言える街。
95	豊かな自然。	育児中だが、ベビー用品を扱う専門店がない。それがあれば、もっと子育てしやすいのに。	子供から高齢者まで安心して暮らせる町。地域で子育てしたり見守れる町にしたい。
96	福島潟がある	もう少し 飲食店があるといいな。	他の地域の人が遊びや買い物しやすい街
97	自然や景色	もっと、交通の便が良くなったら良い。松浜と旧豊栄の交通手段がない。前のように、松浜地区事務所でも、色々手続きができるようにしてほしい。北区事務所まで、遠く不便。マイナンバーカードの手続きとか。	遠くからでも、わざわざ来なくなる地区に。
98	食べ物がなんでもある。河川の歴史的変遷	新潟医療福祉大学のスクールバスを地域住民が乗れるようになったらいいのに。新潟交通のバス代は安くない。	年頃の男女が会って、北区に所帯を構えて子供たちが学校に集う町。過疎化防止、人口減少に全力で取り組む行政に期待します。